

令和6年度

事業報告書

特定非営利活動法人あかしろきいろ

1 事業の成果

- 障害児通所支援事業では、都型放課後等デイサービス事業を継続。学校との連携支援の強化を進めていった。学校訪問の中で情報交換、情報共有をし、個別支援計画に内容を盛り込む形で支援の方向性を定めていった。下半期に自己評価・都型放課後等デイサービス事業利用者アンケートを実施し、いずれも公表の通り高い評価となった。また、保育園、幼稚園をはじめ、子ども家庭支援センター、地域庁舎他、各関係機関との連携により、通所支援利用者およびその他の当事者児童の情緒の安定と保護者の不安解消に努めた。特に、虐待リスクの高い家庭や愛着障害の児童生徒らに対しては、情報交換の頻度を上げ、関係機関と連携しながら手厚い直接支援を行った。保護者支援においては保護者会を増やし、情報共有、交流の場を広げた。
- 相談支援事業については、昨年度に引き続き大田区障害福祉課より依頼を受け「親子サポート事業」を実施。児童館から障がい者総合さぽーとセンターに場所を移し、子育て全般に対する悩みや障害受容する前の保護者の心理的負担を軽減していく。来年度も継続する運びとなった。また、こちらも昨年度に引き続き同課より、利用計画案を作成する区民を対象とした「利用計画案作成支援事業」を継続。利用者のニーズを明確にしながら、作成のポイントやサービス、支援内容の提案を行っていった。
- 18歳以上の利用者たちは、本人たちの近況を抑えながら、若者の居場所づくりとして自主事業を展開。就労時の本人への情緒面でのサポートや、意欲を保てるよう支援した。
- 発達障害支援への理解啓発事業として講演活動を行い、発達障害児(者)支援への理解、啓発、相談を行った。他、福祉人材の育成が急務と捉え、支援者向けの講演活動の回数を増やす試みをしている。
- 児童健全育成事業への試みとして、港区児童館週末開放業務への入札に参加をした。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 44,227 千円】)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
障害児通所支援事業	児童福祉法に基づく児童発達支援放課後等デイサービス	通年 (週6日)	あかしろきいろ 発達支援るーむ	7人/日	2~18歳の当事者とその保護者	100人	42,250
指定相談支援事業	児童福祉法に基づく障害児相談支援における障害児支援利用計画案および計画の作成、相談、モニタリング	通年 (週5日)	あかしろきいろ子ども発達相談るーむ	3人	2~18歳の当事者とその保護者	92人	1,421
発達障害支援への理解啓発事業	大田区障害福祉課より委託の児童福祉法に基づく講座等の開催と参加	通年 (月1~2回)	区営施設及び 区民活動支援施設他	6人	大田区在住の2~18歳の当事者とその保護者	53人	556
	地域住民のための子育て講演会当事者と家族向けの相談およびカウンセリング(電話相談/個別面談) 心理検査とアセスメント	通年 (随時)		3人	当事者とその家族	延べ125人	

(発達障害支 への理解 啓発事業)	当事者と家族向けの相談およ びカウンセリング (電話相談/個別面談) 心理検査とアセスメント	通年 (随時)	あかしろき いろ発達支 援るーむ 及び あかしろき いろ子ども 発達相談 るーむ	3人	大田区 及び、 近隣区 在住者	85人	(556)
-------------------------	---	------------	---	----	--------------------------	-----	-------

(2) その他の事業

該当なし